

第57回

神無一族の氾濫

担当 神無七郎

今回の「氾濫」のお題は「奇妙な棋譜表記」。駒の動き自体は将棋の駒の範囲内なのに、普通の詰将棋では見られない表記の着手が現れる作品の特集です。日本将棋連盟が定める正式な棋譜表記 (<https://www.shogi.or.jp/faq/kinuhyouki.html>) で表せない着手が出てきたときは、分かるように解答を書いてくだされば結構です。

各作品は「奇妙な棋譜表記」を含みますが、それはあくまで作品の一部に過ぎません。お題はあまり気にせずにご作品自体をお楽しみください。

【ルール説明】

【協力詰(ばか詰)】先後協力して最短手数で受方玉を詰める

【受先】受方から指し始める

【点鏡】55に関して点対称な位置にある2つの駒は、敵味方関係なく互いにその性能が入れ替わる

【安南】味方の駒が縦に並ぶと、上の駒の利きは下の駒の利きになる

【打歩(完全打歩)】打歩詰以外の詰手を禁手とする。これは先後双方に再帰的に適用される。

【歩王】玉が歩の性能を持つ。成ると「と金」の性能になる。二歩禁の対象にはならない。行き所のない駒になつてはならない。

【協力自玉詰(ばか自殺詰)】先後協力して最短手数で攻方玉を詰める

【背面】敵駒と背中合わせになつたとき、互いに利きが入れ替わる

(補足)点鏡・安南・背面は「行き所のない駒」の概念が適用されない。

【協力自玉スタイルメイト】先後協力して最短手数で攻方をスタイルメイト(王手は掛かっていないが合法手のない状態)にする

【出題作についての補足】

①は受先。初手に受先ならではの着手が現れます。

②は点鏡の作用で28飛と82桂の性能が入れ替わっています。初形で王手は掛かっていません。

③の「打歩」は完全打歩です。禁手判定に注意してください。また、受先なので手番にもご注意ください。

④は玉が歩の性能です。それ以外は普通の詰将棋と同じで、無駄合概念も適用されません。

懸賞

▼締切12月末日。呈賞5名。解答は編集部または左記アドレスへ

E-mail: K7r.o.ts@gmail.com

メール解答の際は件名に「解答」の語句を入れてください。

▼評価点不要。短評歓迎。1題の正解でも呈賞の対象となるので解けた分だけでも解答を送って下さい。

④上谷直希

歩王詰 17手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
							銀	皇	五
								王	六
							銀		七
		角					飛		八
							桂		九

持駒 桂2歩3

①神無七郎

協力詰 86手(受先)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
金	銀	金	銀	銀	金	金	歩	飛	六
銀		香	飛	歩	歩	香	王	歩	七
		歩	歩		歩		皇		八
						歩	香		九

持駒 歩

⑤神無太郎

安南協力自玉詰 18手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								王	一
							桂		二
								王	三
							金		四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 なし

②駒井めい

点鏡協力詰 7手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

								皇	一
	桂								二
									三
									四
									五
									六
								歩	七
								飛	八
皇								桂	九

持駒 なし

⑥北村太路

背面協力自玉スタイルメイト 20手

9 8 7 6 5 4 3 2 1

			銀					香	一
								香	二
				王				皇	三
								歩	四
				桂			皇	角	五
			金	皇	皇			飛	六
			皇	皇	銀				七
									八
			皇	王				飛	九

持駒 角歩

③伊達悠

安南打歩協力自玉詰 11手(受先)

9 8 7 6 5 4 3 2 1

									一
									二
									三
									四
									五
					香	皇		王	六
								歩	七
									八
				王	皇			角	九

持駒 なし